

むくみのマッサージ非適応ガイドライン

2011/05/27 改訂

災害鍼灸マッサージプロジェクト

—避難所で頻度の高いと思われる疾患を見分ける—

◎ むくみには直接、指圧、強いマッサージをしないこと

1、ふくらはぎの左右非対称性のむくみ+押すとへこむ圧痕+突然の発症+（圧痛）
⇒ 深部静脈血栓症の疑い

2、顔、脛（まぶた）のむくみ+朝方+尿量が少ない
⇒ 腎性浮腫の疑い

3、全身のむくみ+息切れ、呼吸困難
⇒ 肺血栓塞栓症の疑い

4、短期間での急激なむくみと体重増加
⇒ 心不全の疑い

※既往歴・現在、治療中の病気・服用している薬に注意すること

参考 （社）日本老年医学会・高齢者災害時医療ガイドライン（2011）